



新年のご挨拶

新潟県税理士協同組合
理事長 三村 宰

組合員・賛助会員(以下、組合員等)及び提携企業の幹部社員・営業職員の皆様、新年あけましておめでとうございます。また、皆様には平素から協同組合事業に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の私たちを取り巻く経済環境は、感染症拡大による影響を受け活動制限が長期化し、個人消費の低迷が続きました。ワクチン接種の進展や新薬の承認などの効果が表れつつありましたが、皆様やその関与先にとっては依然として厳しい状況が続きました。

このような中、新潟県税協は相互扶助の精神に基づき協同して事業を行うことにより、組合員等の福利厚生と経済的地位の向上を目的として様々な事業を展開いたしました。昨年も「税務インデックスの配付」を行い、「希望書籍の無償配付」は金額を引き続き2万円として実施しました。研修会については4月に岩下忠吾先生、11月には石井幸子先生、与良秀雄先生、金井恵美子先生をお招きし、実施いたしました。本会場を長岡市、サテライト会場を新潟市と上越市に設けて行う方式も定着してきたように思います。

福利厚生事業としては、10月には多くの参加者を迎えてチャリティーゴルフ大会を開催いたしました。今回のゴルフ大会では前半後半通しでの成績集計を行い、3年ぶりに集合での表彰式も行いました。各提携企業の皆様からのご挨拶と商品のご提供をいただき、ご参加の皆様にも大変楽しんでいただけたと思います。また、11月には親善麻雀大会も3年ぶりに開催いたしました。感染症対策を徹底し牌を消毒しながらの開催でしたが、こちらも表彰式を行い大いに盛り上がりました。様々

な行事におきましては各提携企業の皆様より多大な商品の提供をいただいております。この場を借りて御礼を申し上げます。

昨年秋9月から11月は全国税理士共栄会全国統一キャンペーンの期間です。今回も多くの地域にご協力いただき業務推進協議会を開催していただきました。それぞれの地域の支部長・地域長・組合員等の皆様にはいつも協同組合事業に深いご理解、ご協力をいただいていることに感謝申し上げます。我々の活動の原資は組合員等の皆様と各提携企業の皆様との良い関係から生まれてきます。その空気を醸成することが今の私の使命であると思っております。昨年の6月から2年目の任期を担わせていただいておりますが2周目ということである程度の経験の蓄積もでき、ようやく行動と結果の因果関係がおぼろげながら見えてきたように思います。

今年の干支である卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」を意味するようです。跳び跳ねる姿から「飛躍」、「向上」を象徴しています。他にも草木が地面をおおうようになった状態を表しており、新しいことに挑戦するのに最適な年とされています。卯年については兎は跳ねる特徴があるため、景気が好転または回復すると言われております。

最後になりましたが、皆様のご健勝、ご繁栄を、そして取り巻く環境が好転・回復するよう祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。